

令和2年第11回教育委員会定例会

令和2年第11回教育委員会定例会が令和2年11月20日午前9時に招集された。出席委員、議事の概要は次のとおり。

- | | |
|--------|---|
| 1 日 時 | 令和2年11月20日(金) 午前9時から |
| 2 場 所 | 健康センター 第1会議室 |
| 3 付議案件 | 別紙議事日程のとおり |
| 4 出席委員 | 坂田 篤 (教育長)
宮川 保之 (教育長職務代理者)
粕谷 衛 (委員)
兵頭 扶美枝 (委員)
土屋 佳子 (委員) |
| 5 事務局 | 渡辺 研二 (教育部長)
中山 兼一 (教育部参事)
細山 克昭 (教育総務課長)
馬場 一平 (統括指導主事)
柴崎 大輔 (指導主事)
宮野 将史 (指導主事) |
| 6 書記 | 野中 大輔 (教育総務課庶務係長)
島崎 節子 (教育総務課主任) |

令和2年第 11 回清瀬市教育委員会定例会議事日程

令和 2 年 11 月 20 日 (金)

午 前 9 時

- 日程第 1 会議録署名委員の指名 (宮川職務代理者)
- 日程第 2 教育長報告
- 日程第 3 教育委員報告
- 日程第 4 議案第 33 号 清瀬市スポーツ推進委員の選任について (生涯学習スポーツ課長)
- 日程第 5 議案第 34 号 コロナ禍における令和 3 年度教育課程の編成について (指導課長)
- 日程第 6 報告事項1 第 12 回石田波郷俳句大会について (生涯学習スポーツ課長)
- 日程第 7 報告事項2 令和 3 年度清瀬市立学校教育課程 編成基準について (指導課長)
- 日程第 8 報告事項3 その他 (教育総務課長)

- 11 月 21 日(土) 特別展「下宿内山遺跡展」(郷土博物館)
～12 月 13 日(日)
- 11 月 25 日(水) 教育委員会訪問B(清瀬第十小学校)
- 11 月 27 日(金) 清瀬市郷土博物館協議会(郷土博物館)
- 12 月 10 日(木) 「特色ある学校づくり」プレゼンテーション 午前・午後(男女共同参画センター)
- 12 月 11 日(金) 「特色ある学校づくり」プレゼンテーション 午前(郷土博物館)
- 12 月 18 日(金) 教育委員会訪問A 10:30～ (清瀬第八小学校)
- 同日 社会教育委員との懇談会 14:00～ (生涯学習センター)
- 同日 第12回教育委員会定例会 15:00～ (生涯学習センター)

全員協議会

市長との懇談会 準備

市長との懇談会

令和3年度清瀬市教育委員事業について

議事の日程並びに議事の概要並びに議決事項

開会

坂田教育長が開会を宣言。

日程第1 会議録署名委員の指名

坂田教育長が宮川職務代理者を指名

日程第2 教育長報告

○市長との懇談について

日程第3 教育委員報告

- 兵頭委員 ・教育委員会訪問 第三小学校、第六小学校、七小学校について 学校支援本部コーディネーターが参加した
 - ・東京都教育委員会連合会第3部ブロック研修会 ふるさと歴史館
- 宮川職務 ・教育委員会訪問 第六小学校、第七小学校について
代理者

日程第4 議案第33号 清瀬市スポーツ推進委員の選任について

(綾生涯学習スポーツ課長)

清瀬市スポーツ推進委員を新たに2名、候補者とし教育委員会に選任をお願いいたします。任期は前任者の在任期間とし令和2年12月1日から令和3年3月31日までとします。

○宮川職務 質問なし

代理者 【承認】

○粕谷委員 【質問】

委員の若返り、ローテーションについて、候補者の年齢や経歴が分かれば教えて欲しい。

【承認】

○兵頭委員 質問なし

【承認】

○土屋委員 質問なし

【承認】

(綾生涯学習スポーツ課長)

細沼候補者は50代 ソフトボールのコーチの経験があり、大阪候補者は40代 ミニバスケットボールの補助コーチをされています。両名共にお仕事をなさっている方で地域でのスポーツに関わってみたいと面談でお話しされています。

日程第6 報告事項1 第12回石田波郷俳句大会について

(綾生涯学習スポーツ課長)

大会は実施しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から表彰式は中止しました。投句数は前年と大きく変わらず、ジュニアの部 7,434 句、一般の部 1,960 句、新人賞 2,540 句、合計 11,934 句、昨年比プラス 321 句となりました。市内受賞率 89%となりました。

○坂田 【質問】

教育長 学校ごとの投句数の差、温度差があるか

○宮川 【感想】

職務代理者 配布された資料には評者のコメントがあり、学校の廊下に張り出し紹介をする、振り返りにも良いと思う

○粕谷委員 【感想】 学校での活動が反映され、良い傾向と思う

○兵頭委員 【感想】 投句される人の範囲が広がっている

○土屋委員 【感想】 語彙力がゆたか、応募が増えていることがすばらしい

(綾生涯学習スポーツ課長)

学校ごとは大差なく、若干清瀬小学校が多いです。

日程第5 議案第34号 コロナ禍における令和3年度教育課程の編成について

(中山指導課長)

令和3年度は新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに基づき通常通りの編成を行う。儀式的行事「実施」、文化的行事「実施可能」、健康安全体育的行事「実施可能」、旅行集団宿泊的行事遠足を含む「原則実施だが、早めに参加意向を確認」として校長に提示する。勤労生産的行事職場体験「中止」、職場を訪問しインタビューをすること等の活動は受け入れ先企業との調整の上「実施可能」、市主催の行事や命の教育フォーラム「実施」、認知症サポーター養成講座「実施」、赤ちゃんの力プロジェクトは検討中、ハンセン病資料館見学は参加者数の制限があるため「中止」、清瀬教育の日「実施」するが授業公開は工夫する。小学校連合作品展「実施」とし会場は新庁舎でと検討中。授業公開は参観時間帯や曜日を分散し工夫して「実施」、学校内での講演会、研修会、研究会「実施」、保護者関係集会、学校支援本部に関わる会議、会議を精選し「開催可能」、水泳、蜜などを避ける工夫して「実施」、市教育委員会主催の研修会「実施」、夏季特別研修会「中止」、アレルギー対応研修、方法等を検討して「実施」、教育実習「実施」、社会科見学等は可能な限りキャンセル料が発生しないような工夫を行う。長期休業日の取り扱いは通常通り。給食、給食費の変更はないように調整中です。

○粕谷委員 【感想】 基本的には同意

昨年以前に戻す必要について精査してもよい
時短や学年ごとの運動会は保護者の負担が少なかったと思う

○兵頭委員 【感想】 通常通りの編成が基本となると良い
コロナ禍の中で学校の工夫は続けても良いし、全校一斉の形でなくても良い

○土屋委員 【感想】 基本的には同意
教育的な効果を振り返ることが必要
コロナによって新しく始めたことが効果的ならば続け、今年の学びと今後の見通しを示せると良い
不安の中に子供たち新一年生(小学校も中学校も)への影響が出てきている

○宮川 職務代理者 【感想】 教育委員会としての方針、基本的には同意
授業や行事の実施について評価をすることで見直しができるチャンスである

○坂田 教育長 【質問】 学校評価をこの時期に行うことは可能か

(馬場統括指導主事)

この時期に学校評価を行うことは可能です。ただし、これまでより5か月近く前倒しで実施することになるため、各校は学校関係者評価を行うための会の時期を変更する等、学校関係者への説明や日程調整といった対応が必要となります。

○坂田 教育長 【提案】
この時期に学校評価を行うことについて委員の意見を問う

○粕谷委員 【意見】 条件付き同意
学校評価をへて変更があるのは理解するが、無くしてよいならこの機会にとの安易な変更では無いように

○土屋委員 【意見】 同意

○宮川 職務代理者 【意見】 同意
普段と違う学校評価があっても良いのではないか
学校づくりの基盤となる評価をする
費用負担のある行事、ない行事を分けて考えても良い

○坂田 教育長 教育課程の説明会は12月10日になります。教育委員会事務局から各学校へは、議案第34号審議の教育委員会の意見の趣旨を伝えてもらうこととし、承認いただけますか。

○宮川 職務代理者 【承認】

- 粕谷委員 【承認】
- 兵頭委員 【承認】
- 土屋委員 【承認】

日程第7 報告事項2 令和3年度清瀬市立学校教育課程 編成基準について

(中山指導課長)

令和2年度卒業式、令和3年度入学式については資料の通り実施する。

資料No.3、2-6「特別な配慮を必要とする児童生徒への指導について」の学校全体としての指導に次の内容を記載する。特別支援教育の充実に関わること、帰国児童生徒や外国人児童生徒の学校生活への適応や日本語の習得に関わること、不登校児童生徒への配慮に関わる事です。

2-7「令和3年度における特色ある教育課程の推進について」、令和3年度は特に次の項目を加えます。教育の情報化の推進。学校図書館の活用。以上2点を特記して書くよう伝える予定です。

スケジュールですが12月10日の届け出説明会で発信を行います。先般教育委員会でご検討いただいた重点事業を上4つ、方向性7、8、9、6と明示しました。特に学校に周知することは、学校で創意工夫したことを方向性に合わせて書くよう伝えていく予定です。

○坂田 【提案】 資料No.3 2-6 「特別な配慮を必要とする児童生徒への指導教育長 について」委員の意見を問う

○兵頭委員 【意見】
 きらりでも学校差がある
 小集団での授業について盛り込まれていると良い

○土屋委員 【意見】
 特別支援教室の運営には専門的な知識を持った教員が必要
 学校図書館の活用カリキュラムマネジメントについて記載があり良い
 学校図書館が子供の居場所と出来るかは重要である

○粕谷委員 【質問】
 教育の情報化の推進について導入の前後について記載とあるが、アンダーライン等は各校にお任せなのか、具体的に各校がどの程度使用が進むのかを知りたい

(中山指導課長)

情報化の推進計画を策定中です。12月の段階で数値目標は入れないとしても、活用に関しての方向性を示します。推進計画に紐づく具体の在り方、実施の手引きを4月に示す予定です。パイロット校と協議し全体への説明会の礎にしたいと思います。数値目標ではなく、方向性でお示ししたいと思います。

○粕谷委員 【意見】

数値目標を必ず示してと考えるではないが、少し無理やりにでも入れた直後に使っていないと使用頻度は徐々に下がってしまう
極力使う場面を作っていく必要があると考える
来年度の終わった時点で各校の使用頻度を調べ、あまりにも少なければ指導が必要

○宮川 【意見】

職務代理者 言語能力、問題発見解決能力、情報活用能力と情報化の推進はどのように関連付けして学校に指導をするのか

(中山指導課長)

ICT機器教材の活用例、具体例なども示したうえ、令和3年度12月頃には実績のご報告をいたします。

宮川職務代理者の質問についてですが、端末の導入により数値目標として掲げていくことを学校へ示します。カリキュラムマネジメント型授業の展開、総合的な学習の時間について学校側に強く働きかけをおこないます。情報化推進計画が未完成ではありますが、5年をかけて教育を行います。

日程第8 その他 行事日程など

(細山教育総務課長)

記載の通りでございます

閉会

坂田教育長が閉会を宣言。

閉会 午前10時45分
令和2年11月20日

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教育長 坂田 篤

教育長職務代理者 宮川 保之